

塩の道

歩きたい
人との出会い
地域の宝



香美市物部町大柵から、
香南市赤岡町まで、約30kmの
香道です。
あなたも歩いてみませんか。

由来

天正から慶長の年代(400年前)には今から香南市香我美町岸本から吉川町にかけての海浜は一大製塩地でした。赤岡では塩市が開かれていたよ、この塩を奥地に運ぶための道を「塩の道」といいました。塩に限らず、生活必需品も運搬されました。

中学校の取り組み

大柵中学校では毎年、全校生徒で塩の道清掃活動に取り組んでいます。地域の文化遺産を守ろうという意識を持って、黒見休憩所の掃除や草刈り、道の整備作業などを行っています。保存会の方に案内をしてもらい、遺跡の見学なども行っています。



現状

「塩の道」は、平成16年、日本ウーキング協会が選定する「歩きたくな道500選」に選ばれ、復元活動はさらに軌道に乗り始めました。また、塩の道を多くの人に知ってほしいという熱い思いから様々なイベントが開かれています。その中でも人気なのが赤岡町と物部町大柵を結ぶ古道を歩く「塩の道ウォーク」です。保存会の方、地域の方の努力、協力のおかげで塩の道の保全につながっています。

保存会

保存会は平成14年にでき、活動内容は、イベント運営や情報発信です。保存会の公文さんは歴史が残る物部の宝を残し、若い人に受けついでいきたいと話していました。活動を始めて変わった事は歩く人が出た事です。地域に活気が出た事です。今は、自治体の方も毎年歩いていて、また、自衛隊の方も整備してくださるそうです。

お問い合わせ ☎ 090-5274-0025

公文寛伸さん: 0887-58-3702

